

川崎市上下水道ビジョン

川崎市上下水道事業中期計画

(平成29年度～平成33年度)

健全な水循環により市民の生活を守る川崎の上下水道



平成29年3月

川崎市上下水道局

はじめに

本市では、大正13年に市制を施行し、その後、市域の拡大、商工業の発展、住環境の整備などにより人口が増加し、現在では約149万人もの人口を有する大都市となっております。

本市の水道事業は市制施行に先立ち、大正10年に給水を開始し、工業用水道事業は昭和12年に全国初の公営工業用水道事業として給水を開始し、その後の人口増加や工業発展に伴い数次にわたる拡張事業を行ってきました。

近年では将来の水需要を踏まえ、給水能力の見直しを主軸とする再構築事業を実施し、施設規模の適正化を図るとともに耐震化を進めながら、絶えず安定的に良質な水道水及び工業用水をお客さまに供給しています。

また、下水道事業は昭和6年に浸水対策として工事に着手し、その後生活環境改善のための汚水処理や公共用水域の水質保全のための高度処理の導入、合流式下水道の改善などを着実に進めるとともに、地球温暖化対策への貢献や地震対策など時代に応じて下水道に求められる様々な機能が適切に発揮できるよう、多様な取組を行っています。

このように、上下水道はこれまでも本市の発展と歩調を合わせ、事業を推進してまいりましたが、基本的な機能である「水道及び工業用水の安定供給」と「汚水処理・雨水排除」の重要性は、将来にわたっても不変であることから、これからも市民や事業者の皆さまの生活や経済活動を支える重要なインフラシステムであり続けるために、その指針として、将来を見据えた「川崎市上下水道ビジョン」とその実施計画である「川崎市上下水道事業中期計画」を策定しました。

今後は、このビジョンに掲げる基本理念「健全な水循環により市民の生活を守る川崎の上下水道」の下、理想とする事業の将来像に向けて、職員一同全力で取り組んでまいりますので、皆さまの御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

平成29年3月 川崎市上下水道事業管理者 **金子 正典**



第1章	策定の趣旨	2
1	策定の経緯	2
2	対象となる事業	2
3	位置付け	3
第2章	川崎市の概況及び上下水道のあゆみ	4
1	川崎市の概況	4
	(1) 高い利便性と活力あふれる都市	4
	(2) 世界的企業と研究開発機関が集積する都市	4
	(3) 環境先進都市	4
2	上下水道のあゆみ	5
	(1) 水道事業	5
	(2) 工業用水道事業	8
	(3) 下水道事業	9
第3章	事業を取り巻く環境と課題	11
1	外部環境	11
	(1) 人口、水需要等	11
	(2) 大規模地震の想定	13
	(3) 気候変動	14
	(4) 水環境	16
	(5) エネルギー・資源	18
	(6) お客様の意識や生活環境等の変化	20
	(7) 世界の水と衛生	21
2	内部環境	22
	(1) 施設の老朽化	22
	(2) 料金収入の推移	24
	(3) 職員の大量退職	26

第4章	基本理念と目指すべき将来像	27
1	施策体系	27
2	基本理念	28
	(1)基本理念制定の背景・考え方	28
	(2)基本理念	29
3	目指すべき将来像	30
	(1)安全で安定した水の供給と適切な排水機能を確保し、 安心して暮らせる市民生活を守ります【安全・安心】	31
	(2)災害時においても機能を維持できる強靱な上下水道を目指します【強靱】	33
	(3)快適な水環境や地球環境に配慮した事業を推進します【環境】	35
	(4)質の高いサービスの提供と持続可能な経営基盤の確保を目指します【持続】	37
第5章	基本目標と目標達成のための10年間の方向性	38
1	基本目標	38
	基本目標Ⅰ 安定給水の確保と安全性の向上(水道・工業用水道)	38
	基本目標Ⅱ 下水道による良好な循環機能の形成(下水道)	38
	基本目標Ⅲ 市民サービスの充実と持続可能な経営基盤の確保(共通)	38
2	目標達成のための10年間の方向性	39
	基本目標Ⅰ 安定給水の確保と安全性の向上(水道・工業用水道)	39
	10年間の方向性① 良質で安全な水の安定供給【安全・安心】	39
	② 災害時の機能維持【強靱】	40
	③ 水道・工業用水道施設・管路の適切な管理と更新【持続】	41
	④ 水環境・地球環境への配慮【環境】	42
	基本目標Ⅱ 下水道による良好な循環機能の形成(下水道)	43
	10年間の方向性① 災害時の機能維持【強靱】	43
	② 大雨・浸水への備え【安全・安心】	44
	③ 下水道管きよ・施設の適切な管理と更新【持続】	45
	④ 快適で暮らしやすい水環境の創造【環境】	46
	⑤ 地球環境への配慮【環境】	47
	基本目標Ⅲ 市民サービスの充実と持続可能な経営基盤の確保(共通)	48
	10年間の方向性① 市民サービスの充実【持続】	48
	② 国際展開の推進【環境】【持続】	49
	③ 持続可能な経営基盤の確保【持続】	50



第1章	中期計画とは	53
1	概要	53
2	施策体系	54
第2章	上下水道事業の現状と課題	56
1	水道・工業用水道事業	57
	(1)良質で安全な水を安定して供給しているか【安全・安心】	57
	(2)災害時にも水の供給を維持しているか【強靱】	59
	(3)施設・管路の管理と更新が適切にされているか【持続】	63
	(4)水環境・地球環境に配慮しているか【環境】	65
2	下水道事業	67
	(1)災害時にも市民が下水道を利用できているか【強靱】	67
	(2)大雨に対して広範囲の浸水被害がなくなっているか【安全・安心】	69
	(3)管きよ・施設の管理と更新が適切にされているか【持続】	70
	(4)水環境に配慮しているか【環境】	71
	(5)地球環境に配慮しているか【環境】	74
3	三事業共通	76
	(1)お客さまサービスが充実しているか【持続】	76
	(2)世界の水環境改善へ貢献できているか【環境】【持続】	78
	(3)持続可能な経営基盤が確保されているか【持続】	79
第3章	施策及び取組	84
	<基本目標 I> 安定給水の確保と安全性の向上	84
	1 良質で安全な水の安定供給【安全・安心】	84
	2 災害時の機能維持【強靱】	100
	3 水道・工業用水道施設・管路の適切な管理と更新【持続】	117
	4 水環境・地球環境への配慮【環境】	126

<基本目標Ⅱ> 下水道による良好な循環機能の形成	132
1 災害時の機能維持【強靱】	132
2 大雨・浸水への備え【安全・安心】	144
3 下水道管きよ・施設の適切な管理と更新【持続】	148
4 快適で暮らしやすい水環境の創造【環境】	158
5 地球環境への配慮【環境】	166
<基本目標Ⅲ> 市民サービスの充実と持続可能な経営基盤の確保	174
1 市民サービスの充実【持続】	174
2 国際展開の推進【環境】【持続】	183
3 持続可能な経営基盤の確保【持続】	187
第4章 財政収支計画	194
1 水道事業	194
2 工業用水道事業	196
3 下水道事業	198
第5章 中期計画の進捗管理	200
付属資料	201
◇策定経過	203
◇取組一覧	206
◇計画目標解説	224
◇用語解説	228